



平成28年11月4日

各位

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード
 代表者 取締役社長 岡田薫
 (コード番号 6245)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 安居宗則
 (TEL 0745-57-0681)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表した業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	280	320	170	11.30
今回修正予想(B)	6,285	501	506	349	23.22
増減額(B-A)	△1,215	221	186	179	
増減率(%)	△16.2	78.9	58.1	105.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	6,271	258	303	196	13.04

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,500	1,450	1,500	1,150	76.44
今回修正予想(B)	20,000	1,995	2,000	1,550	103.03
増減額(B-A)	2,500	545	500	400	
増減率(%)	14.3	37.6	33.3	34.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	18,335	1,950	2,034	1,330	88.45

修正の理由

(平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想)

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、顧客の納期変更等の要因により売上が第3四半期以降へずれ込むなど、前回公表予想より減収となる見込みであります。一方、利益面につきましては、生産性の向上によるコストダウンの効果等から原価率が低減し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回公表予想を上回る見込みであります。

(平成29年3月期通期連結業績予想)

通期の連結業績につきましては、受注が比較的堅調に推移したことなどにより、売上高が前回公表予想を上回る見込みであります。利益面につきましても、売上高の増加及び当第2四半期連結累計期間の業績並びに直近の動向を踏まえた結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回公表予想を上回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月10日発表)	—	10.00	—	10.00	20.00
今回修正予想	—	12.00	—	12.00	24.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	8.00	—	12.00	20.00

前第2四半期末配当金8円00銭は、普通配当6円00銭と創立80周年記念配当2円00銭の合計額です。

前期末配当金12円00銭は、普通配当8円00銭と特別配当4円00銭の合計額です。

修正の理由

当社の配当金につきましては、企業の収益状況により決定するものと考えており、新技術開発・事業の拡大などへの内部留保も考慮し、安定的な配当の維持を基本としております。

本日発表の業績予想の修正の通り、第2四半期連結累計期間並びに通期連結業績予想は平成28年5月10日に公表いたしました予想を上回る見込みであります。つきましては、業績予想を勘案し利益配分に関する基本方針に基づき、当期の中間配当金及び期末配当金予想をそれぞれ2円増配の12円に修正いたします。これにより平成29年3月期の1株当たり年間配当金は24円となる見込みであります。

※上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上